



2025年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年10月31日

上場会社名 オルバヘルスケアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2689 URL <https://www.olba.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前島 洋平
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 村田 宣治 (TEL) 086-236-1115
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績(2024年7月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	29,044	5.6	279	11.3	284	13.8	168	△0.2
2024年6月期第1四半期	27,495	4.5	250	△37.9	249	△38.2	168	△33.0

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 160百万円(11.4%) 2024年6月期第1四半期 144百万円(△42.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年6月期第1四半期	円 銭 28.42	円 銭 —
2024年6月期第1四半期	27.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年6月期第1四半期	43,523	11,021	25.3
2024年6月期	43,237	11,373	26.3

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 11,021百万円 2024年6月期 11,373百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2025年6月期	—	—	—	—	—
2025年6月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,720	5.7	799	7.1	795	6.7	509	4.9	86.15
通期	123,726	4.4	2,270	1.9	2,253	0.4	1,465	△2.4	247.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1社(社名) THAI OLBA Healthcare Co.,Ltd. 、除外 1社(社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期1Q	6,250,000株	2024年6月期	6,250,000株
② 期末自己株式数	2025年6月期1Q	336,737株	2024年6月期	334,145株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年6月期1Q	5,913,911株	2024年6月期1Q	6,033,863株

当第1四半期末において、「役員向け株式交付信託」が保有する当社株式195,492株を自己株式に含めています。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項については、4ページ1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

2027年6月期を最終年度とする当社グループの中期経営計画では「現業強化・生産性向上」、「SDGs推進・ESG経営」、「新規事業探索・育成」、「DXの推進」を重点ポイントに定め、各種施策を推進しています。この度、さらに長期的な視点で経営を行うべく、2030年に向けて当社グループが目指す姿として、「国内最高の医療機器商社」、「営業利益の20%を海外から獲得」、「30以上の新製品・サービスを上市」という3本柱からなる「VISION2030」を新たに制定し、実現に向けた基盤づくりを開始しました。

このような活動を通じて、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は290億44百万円（前年同期比 5.6%増）、連結営業利益は2億79百万円（前年同期比 11.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億68百万円（前年同期比 0.2%減）となりました。

事業セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

〈医療器材事業〉

医療器材事業の商品分類別売上高は下記の通りです。ただし、当該商品分類別売上高については、管理会計に基づく集計値を元に分析を行っています。そのため、商品分類別売上高の合計は医療器材事業の売上高と一致していませんが、これによる分析の正確性への影響は軽微であると判断しています。また、各商品分類における前年同期比の記載においては、今期から一部商品の集計区分を変更したため、前期実績も同じ区分で再集計して比較しています。

〈第1四半期 医療器材事業 商品分類別売上高〉

単位：百万円

	前期		当期		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
手術関連消耗品	11,991	45.0	12,444	44.3	452	3.8
整形外科消耗品	6,188	23.2	6,893	24.5	704	11.4
循環器消耗品	5,318	20.0	5,691	20.2	372	7.0
消耗品 小計	23,499	88.2	25,029	89.0	1,529	6.5
設備備品	3,133	11.8	3,088	11.0	△45	△1.5
商品分類別売上高 合計	26,633	100.0	28,117	100.0	1,484	5.6
調整額	△720	—	△722	—	△2	—
医療器材事業 合計	25,913	—	27,395	—	1,481	5.7

医療器材事業の成長の軸は消耗品の売上高です。特に近年は関西地方を重点エリアとした営業活動を推進してきましたが、顧客獲得に一定の見通しがついたことにより、今期から連結子会社である株式会社カワニシの神戸営業所を関西支店に昇格させ、営業基盤の強化を図りました。また、世界的な物価高騰に伴う医療機器の仕入価格上昇は現在も継続しています。我々は顧客ニーズを満した安価な代替品提案を織り交ぜながら、仕入価格上昇分は可能な限り販売価格に転嫁する交渉を行ってまいりました。

これらの結果、医療器材事業の消耗品の売上高は前年同期比6.5%増となりました。その内訳は以下のとおりです。

手術関連消耗品の売上高は、前年同期比3.8%増となりました。主力の外科関連製品が前年同期比3.4%増と堅調に推移したことに加え、2023年4月より始まった福島県におけるオリンパスマーケティング社の代理店としての活動により、消化器内視鏡関連製品が同9.6%増、また、従来から販売に注力している糖尿病関連製品を含む内科関連製品が同8.7%増と業績に寄与しています。

整形外科消耗品の売上高は、脊椎関連製品が2024年6月の償還価格改定の影響などにより前年同期比3.2%減となりましたが、前期に開業した施設の本格稼働や、今期の新規獲得施設より人工関節関連製品が同13.6%増、外傷・

スポーツ・関節鏡(※1)関連製品が同11.9%増となりました。また、手術器械のレンタルも順調に拡大し、整形外科消耗品は同11.4%増となり、医療器材事業の業績を牽引しました。なお、人工関節の分野において普及しているロボット手術については、前期に引き続き、その導入支援を積極的に行っています。

(※1) 膝や肩などの関節内にカメラを挿入して行われる低侵襲手術

循環器消耗品の売上高は、昨年まで売上増を続けていたTAVI(※2)を含む心臓血管外科領域が前年同期比1.5%減と前年並みとなりました。一方、新規獲得施設の影響により、カテーテルアブレーション(※3)関連製品が同13.9%増、心臓虚血治療関連製品が同10.7%増と業績に寄与しました。その結果、循環器消耗品の売上高は、同7.0%増となりました。

(※2) 心臓の大動脈弁を低侵襲に人工弁へ置換する治療

(※3) 頻脈の原因となる心筋組織を焼灼もしくは凝固する治療

設備備品の売上高は、当初の見立て通り各種補助金等による需要増加が一段落しましたが、少額備品に対する営業活動を継続した結果、前年同期比1.5%減と前年並を確保しました。今期も新築移転や大きな設備更新案件の少ない状況が予測されるため、引き続き少額備品の案件発掘に注力します。一方、新規事業として取り組んでいるクリニック向け自動精算機の販売は、順調に販売台数が増加しています。

以上の結果、医療器材事業は、売上高273億95百万円(前年同期比 5.7%増)となりました。一方、販売管理費は、人的資本への投資としての給与ベースアップ、組織体制の強化に向けた人員補強、OLBARDX推進のためのシステム投資などにより前年を上回りましたが、仕入改善や業務効率化により利益確保に努めた結果、営業利益は2億36百万円(前年同期比 11.9%増)となりました。なお、今期より連結子会社としたTHAI OLBA Healthcare Co., Ltd.を医療器材事業の業績に含めておりますが、業績に対する影響は軽微です。

〈SPD事業〉

SPD事業は、仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁する活動を継続した結果、売上高は13億96百万円(前年同期比 11.0%増)となりました。また、販売管理費は給与ベースアップなどの影響により増加しましたが、既存受託施設における管理料の見直しや仕入改善に努めたことにより、営業利益は30百万円(前年同期比 13.0%増)となりました。

〈介護用品事業〉

介護用品事業は、物品販売や住宅改修の売上高が、それぞれ前年同期比7.6%減、同10.4%減と一時的に低調でした。しかし主力のレンタル事業は、在宅医療・居宅介護の需要が引き続き高く、同4.5%増と順調に推移した結果、売上高は6億69百万円(前年同期比 1.9%増)、営業利益は52百万円(前年同期比 6.4%減)を確保しました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間の総資産は435億23百万円となり、前連結会計年度と比べ2億86百万円増加しました。主な要因は、商品が6億71百万円、有形固定資産が6億40百万円それぞれ増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が1億7百万円、電子記録債権が6億21百万円、その他の流動資産が2億61百万円それぞれ減少したことによるものです。

また、負債は325億1百万円となり、前連結会計年度と比べ6億38百万円増加しました。主な要因は、短期借入金が24億円増加した一方で、電子記録債務が11億42百万円、未払法人税等が6億47百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は110億21百万円となり、前連結会計年度と比べ3億52百万円減少しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益により1億68百万円増加した一方で、配当金により4億88百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、1.0ポイント減少し、25.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

おおむね計画通りに推移しており、2024年8月9日に公表した業績予想に変更はありません。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、作成したものです。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,731,386	2,710,888
受取手形、売掛金及び契約資産	22,474,601	22,367,016
電子記録債権	3,623,819	3,002,429
商品	5,943,369	6,614,617
その他	812,879	551,653
流動資産合計	35,586,056	35,246,604
固定資産		
有形固定資産	4,360,058	5,000,492
無形固定資産		
のれん	7,665	5,749
その他	638,962	634,453
無形固定資産合計	646,628	640,203
投資その他の資産	2,644,451	2,636,160
固定資産合計	7,651,137	8,276,856
資産合計	43,237,194	43,523,460
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,827,446	18,213,192
電子記録債務	8,372,433	7,230,254
短期借入金	600,000	3,000,000
未払法人税等	713,468	66,232
役員賞与引当金	-	4,759
賞与引当金	37,801	77,473
その他	2,163,930	1,677,370
流動負債合計	29,715,079	30,269,283
固定負債		
役員株式給付引当金	264,847	277,119
役員退職慰労引当金	-	614
退職給付に係る負債	482,592	493,918
長期末払金	122,600	122,600
その他	1,278,382	1,338,443
固定負債合計	2,148,422	2,232,694
負債合計	31,863,502	32,501,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	607,750	607,750
資本剰余金	321,534	321,534
利益剰余金	10,480,812	10,122,950
自己株式	△557,173	△543,354
株主資本合計	10,852,922	10,508,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162,098	165,794
為替換算調整勘定	-	△2,588
退職給付に係る調整累計額	358,670	349,397
その他の包括利益累計額合計	520,769	512,602
非支配株主持分	-	-
純資産合計	11,373,691	11,021,482
負債純資産合計	43,237,194	43,523,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
売上高	27,495,857	29,044,306
売上原価	24,443,544	25,780,074
売上総利益	3,052,313	3,264,232
販売費及び一般管理費	2,801,690	2,985,202
営業利益	250,623	279,030
営業外収益		
受取利息	315	335
受取保険金	383	435
投資事業組合運用益	-	6,394
受取手数料	420	206
売電収入	3,096	2,434
助成金収入	1,777	880
その他	4,204	3,619
営業外収益合計	10,198	14,306
営業外費用		
支払利息	4,692	7,133
売電費用	1,150	1,158
その他	5,116	630
営業外費用合計	10,959	8,922
経常利益	249,862	284,413
特別利益		
有形固定資産売却益	49	-
特別利益合計	49	-
特別損失		
有形固定資産除却損	0	22
特別損失合計	0	22
税金等調整前四半期純利益	249,912	284,391
法人税、住民税及び事業税	36,490	60,988
法人税等調整額	45,050	55,334
法人税等合計	81,541	116,323
四半期純利益	168,370	168,068
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	168,370	168,068

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	168,370	168,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,375	3,695
為替換算調整勘定	-	△1,984
退職給付に係る調整額	△4,938	△9,273
その他の包括利益合計	△24,313	△7,562
四半期包括利益	144,057	160,506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,057	160,506
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したTHAI OLBA Healthcare Co.,Ltd. を連結の範囲に含めています。

なお、THAI OLBA Healthcare Co.,Ltd. の決算日は12月31日であり、連結決算日との差異が3か月を超えることから、連結四半期財務諸表の作成に当たっては、当連結四半期決算日の3か月前である6月30日で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しています。

ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な修正を行っています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療器材 事業	S P D事業	介護用品 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	25,614,763	1,225,451	655,642	27,495,857	—	27,495,857
セグメント間の内部 売上高又は振替高	299,227	33,286	1,071	333,585	△333,585	—
計	25,913,991	1,258,738	656,713	27,829,443	△333,585	27,495,857
セグメント利益	211,112	26,663	56,153	293,930	△43,307	250,623

(注)1 セグメント利益の調整額△43,307千円には、セグメント間取引消去902千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△44,209千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門費です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
	医療器材 事業	S P D事業	介護用品 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	27,010,136	1,364,833	669,336	29,044,306	—	29,044,306
セグメント間の内部 売上高又は振替高	385,331	31,893	6	417,231	△417,231	—
計	27,395,468	1,396,727	669,343	29,461,538	△417,231	29,044,306
セグメント利益	236,230	30,135	52,577	318,943	△39,913	279,030

(注)1 セグメント利益の調整額△39,913千円には、セグメント間取引消去2,763千円、各報告セグメントに配分しない全社費用△42,676千円が含まれています。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門費です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	122,089千円	137,919千円
のれんの償却費	1,277千円	1,916千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			
	医療器材	S P D 事業	介護用品事業	合計
消耗品	23,083,518	—	—	23,083,518
設備備品	2,531,244	—	—	2,531,244
S P D サービス	—	1,225,451	—	1,225,451
介護用品サービス	—	—	151,181	151,181
顧客との契約から生じる収益	25,614,763	1,225,451	151,181	26,991,397
レンタル取引等に係る収益 (注)	—	—	504,460	504,460
外部顧客への売上高	25,614,763	1,225,451	655,642	27,495,857

(注) 「介護用品サービス」のレンタル取引に係る収益については、収益認識会計基準の適用除外項目である「リース取引」に該当することから、顧客との契約から生じる収益には含めていません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			
	医療器材	S P D 事業	介護用品事業	合計
消耗品	24,527,465	—	—	24,527,465
設備備品	2,482,671	—	—	2,482,671
S P D サービス	—	1,364,833	—	1,364,833
介護用品サービス	—	—	142,273	142,273
顧客との契約から生じる収益	27,010,136	1,364,833	142,273	28,517,243
レンタル取引等に係る収益 (注)	—	—	527,062	527,062
外部顧客への売上高	27,010,136	1,364,833	669,336	29,044,306

(注) 「介護用品サービス」のレンタル取引に係る収益については、収益認識会計基準の適用除外項目である「リース取引」に該当することから、顧客との契約から生じる収益には含めていません。